

聖ペトロ・聖パウロ

カトリック延岡教会

令和3年9月

ST.Peter & ST.Paul Nobeoka Catholic Church

〒882-0825 宮崎県延岡市須崎町4-3 ☎0982-32-6501◇FAX0982-20-4640◇HPwww.nobeoka-catholic.com

No39

延岡教会年間目標「福音宣教に向けて心を尽くしましょう。」

使徒的書簡「父の心で」を味わいましょう!

5. 創造的な勇気をもつ父

困難にぶつかったときに、創造的な勇気が必要 となります。事実、問題に直面すれば、歩みを止め て退却することも、頭をひねることも出来ます。時に |あるこのもっとも小さい 困難こそが、自分が持っているとは思いもしなかっ た才を引き出すしてくれるものです。

神は、直接介入せず、出来事を通して働かれます。 ヨセフは神によって、あがないの歴史の初期の面 倒を見るよう託されます。ヨセフを通して御子とそ の母を救われます(出産を整えたり、ヘロデ王によ

る危険から逃れた りする。)。神はヨセフの 創造的な勇気に信頼し て介入したのです。

福音の「良い知らせ」 は、支配者の傲慢や暴



力があろうとも、神は救いのための計画を実行す る方法を見出しておられることを示すことにありま す。

福音は、私たちが困難な時、御摂理への信頼を第 ーとして創造的な勇気を持てるならば、神は必ず 救ってくださることを教えています。

ヘロデ王から逃れてエジプトに留まった聖ヨセフ は、紛争、憎悪、迫害、貧困によって故郷を離れな ければならないすべての人にとって、特別な聖人で あると思います。

大いなる弱さを身に受けてこの世に来られた御 子を、また、マリアの命を守ろうと常に心砕かれる 聖ヨセフは、教会の保護者でないはずがありませ ん。なぜなら、教会はキリストの体の継承であり、 同時に教会の母性はマリアの母性が表れ

ているからです。御子は 語ります。「はっきり言っ ておく。わたしの兄弟で 者の一人にしたことは、 わたしにしてくれたこと



なのである。」(マタイ25:40)と。よって、助け を必要とする人、貧しい人、苦しむ人、死に瀕す る人、外国人、囚人、病者、その一人ひとりが、 ヨセフが保護し続けている「御子」なのです。だ から、聖ヨセフは、これらの保護者として請われ るのです。

6. 労働者である父

聖ヨセフを特徴づける一面は、労働との関わ りです。聖ヨセフは、家族の生活の安定のため 働いた大工です。イエスは、ヨセフから労働の 実りであるパンを食することの価値、尊厳、喜 びを学びました。

げんだいにおいて、労働が社会問題となってい ます。新たな意識もって、尊厳を与える労働の 意義と、ヨセフがその模範駅名保護者であるこ とを理解しなければなりません。

労働は、救いの業への参与、神の国の到来を 早める機会となります。労働は、社会の根本で ある家庭を実現させる機会となります。すべて の一人ひとりが尊下なる生活を送れるようにと 尽力する事なしに人間の尊厳に付いて語ること は出来ません。働く人は、神ご自身に協力し、 私たちを取り囲む世界の創造者となります。聖 ヨセフの労働から気づかされるのは、人となら れた神ご自身が、労働を軽視してはおられない と言うことです。(10月号へ)

ミサの案内

主 日	平日
18時30分~(土曜日):延岡教会	
6時20分~(日曜日)	6時20分~
:聖心ウルスラ修道院聖堂	:聖心ウルスラ修道院聖堂
9時30分~(日曜日):延岡教会	

◎お知らせ

1. 聖歌の練習について

9月2日(木)、午後 | 時半から3時まで、信徒会館において聖歌の練習を行います。お時間のある方は、ご自由にご参加ください。

2. 教会学校について

教会学校が9月5日(日)から始まります。「初聖体」準備も一緒に行います。

3. 堅信の準備について

日曜日ミサ後にお時間が取れない方はご相談ください。

◎聖書講座会・勉強会・求道者勉強会について

9月17日(金)の山下敦神父様による聖書講座と、水曜日と土曜日の勉強会(9月12日まで)は、県独自の緊急事態宣言下のため、お休みとなります。

◎助祭叙階式のお知らせと霊的花束について

大分教区のヤコブ・イグナチオ 幸 真宏神学生の助祭叙階式が、9月23日 (木)午前11時から、大分教区司教座聖堂において行われます。助祭叙階式への参加は、コロナ禍のため諸団体からの代表者2名となっております。信徒の皆 様には、霊的花束のお願いが来ておりますので、お祈りをもって新助祭を励まし て参りましょう。霊的花束は9月19日(日)までに教区本部へお知らせする事に なっておりますので、それまでに霊的花束を献金箱へお入れください。

- ◎年間第23主日は、「被造物を大切にする世界祈願日」となります。生活環境の現実を正しく識別する機会に致しましょう!
- ◎特定献金の日について

9月26日(日)ミサ献金は、「世界難民移住移動者の日」の献金となります。

- 3 -
